

平成 31 年 度

予 算 関 係 参 考 資 料
(新規・拡充事業)

常 総 市

目 次

頁	事業名	担当課
《充実した市民生活の実現に向けたまちづくり》		
1	市制施行15周年記念動画制作費	秘書課
2	広報等多言語変換情報発信事業	秘書課
3	高齢者見守りサポート事業	高齢福祉課
4	医療費助成事業	健康保険課
5	子育てサイト構築委託料	こども課
6	第六保育所保育室増築事業	こども課
7	きぬ医師会地域医療体制強化事業費補助金	保健推進課
8	風しんウイルス抗体検査委託料	保健推進課
9	水海道総合体育館前バリアフリー事業	都市計画課
10	夜間中学準備経費	学校教育課
11	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課
12	包括施設管理業務導入事業	行政経営課
《圏央道を活かしたまちづくり》		
13	道の駅整備事業	産業拠点整備課
《防災先進都市を目指したまちづくり》		
14	第70回利根川治水同盟治水記念大会経費	道路維持課

頁	事業名	担当課
15	全国女性操法大会出場経費	防災危機管理課
16	消防団詰所建設事業	防災危機管理課
17	鬼怒小貝水防訓練経費	防災危機管理課
18	石下総合体育館空調設備設置工事	スポーツ振興課
19	上水道配水管耐震基本計画策定事業	水道課
《定住人口の増加につなげる施策》		
20	わくわく常総生活実現事業経費	商工観光課
21	石下駅周辺等基本構想策定業務委託料	都市計画課
22	富士見団地外装更新工事	都市計画課
《その他の施策》		
23	市議会議員選挙費・参議院議員選挙費	総務課
24	第二保育所耐震診断業務委託料	こども課
25	あすなろの里耐震診断業務委託料	農政課
26	石下地区地籍図データ作成業務委託料	農政課
27	国民体育大会開催経費	スポーツ振興課
28	豊岡学校給食センター備品購入費	豊岡学校給食センター
29	ストックマネジメント計画策定業務委託料	下水道課

秘書課 予算書P42 金額 4,741千円

目的

市制施行15周年記念を祝し、合併後の常総市の歩みを映像で記録する。

内容

- ・本来であれば、市制施行10周年記念式典を行う予定であったが、平成27年9月関東・東北豪雨により断念した。
- ・2021年1月で常総市は15年を迎えるにあたり、あらためて市制施行15周年記念式典を挙げる予定となっている(式典の時期は未定)。市内のさまざまな風景や行事を撮りためるため、今年度から制作を始める必要がある。
- ・10周年の時に、市勢要覧を水害の記録誌「忘れない9.10」と一緒に制作した。今回は、冊子ではなく動画を制作し、水害から復興に向けて歩んでいる常総市の姿を記録する。
- ・市のPR動画としても使える構成にし、イベント等でも上映する。

秘書課 予算書P42 金額 600千円

目的

市内に多く居住する外国人にも平等な情報を提供し、共生社会を目指す。

内容

- ・市で発行している広報紙やお知らせ版、観光パンフレットなどの出版物を多言語翻訳し、スマートフォンやタブレットで簡単に閲覧できるようにする。
- ・テキストでの表示以外に、多言語自動音声読み上げ機能も搭載。
- ・英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語の10か国語に対応。
- ・年間60万円で10GBまで掲載可能。
- ・県内での導入自治体は、行方市に次いで2自治体目。

高齢福祉課 予算書P75 金額 1,980千円

目的

- ・在宅高齢者の見守り体制強化
- ・要支援・要介護状態にならないための予防支援

内容

高齢者が安心して在宅で暮らすため、緊急時対応を「緊急通報装置の貸与」から民間委託に変更し、更なる充実を図る。 ※10月導入予定

○24時間365日対応の緊急通報システムを導入

➡病気やケガなどの緊急時に通報ボタンを押すことで緊急センターに繋がる

さらに、以下のサービスも開始

- ・お元気コール・・・看護師などが定期的に電話で健康アドバイス
- ・駆け付けサービス・・・緊急時に駆け付け員が通報者の元へ駆け付ける
- ・健康・介護相談・・・内容に応じ、看護師やヘルパーを紹介

健康保険課 予算書P79 金額 432,400千円

目的

重度精神障がい者の助成対象範囲を拡大することによる、負担の軽減

内容

県は、医療福祉制度(マル福)の、「重度心身障がい者」の助成対象範囲を4月から拡大。
マル福の助成は身体・知的障がいの方は障害年金1級受給又は重度の障害者手帳の所持で助成を受けられるが、精神障がいの方は、障害年金1級受給の方しか受けられなかった。

これにより、精神障害者保健福祉手帳1級は所持しているものの、障害年金1級に該当していない方でも、マル福制度を利用できる。

	重度心身障害者の認定要件		
	障害年金 (1級)	手帳	
		等級(重度)	
身体障害者	○	○	身体障害者手帳1級・2級・3級内部障害
知的障害者	○	○	療育手帳マルA・A
精神障害者	○	×⇒○	精神障害者保健福祉手帳1級

拡大

こども課 予算書P81 金額 1,000千円

目的

- ・常総市の子育て支援の情報を市内外に広くPRする。
- ・市のホームページサイト内に子育てサイトを構築し、様々な情報を分かりやすい形で情報を発信することにより、子育て世帯の子どもの健やかな育ちを応援し、サービス利用に繋げていく。

内容

○子育てサイト構築事業

現在の市のホームページにおける子育てサイトの構築費

導入効果

子育て行政サービス、子育て相談、各種施設(幼稚園・保育所・児童館・児童センター・子育て支援センター)等を網羅した子育てサイトを構築することにより、子育て世帯が様々なサービスを理解し、有効に活用することができる。

3款2項3目02事業

第六保育所保育室増築事業

新規 拡充

こども課 予算書P85 金額 35,789千円

目的

水海道第六保育所の未満児室の増築工事を行い、待機児童の解消につなげる。

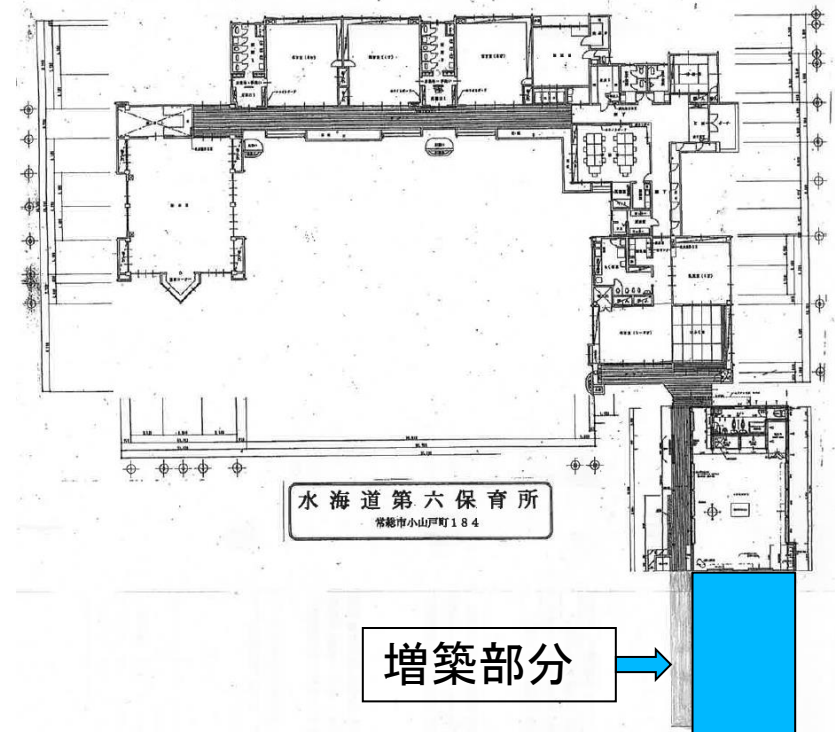
内容

○工事監理業務委託料 1,218千円

○工事費 34,571千円

1・2歳児室の増築
有効面積:61.49㎡

現在の定員:125人 → 143人
(18人の定員増)



保健推進課 予算書P92 金額 7,400千円

目的

- ・医師の確保を図ることで、地域医療体制強化を目的とする
- ・疾病予防及び介護予防事業の強化を図り、健康寿命の延伸に繋げる

内容

きぬ医師会病院
運営協議会

常総市・坂東市
つくばみらい市
構成3市連携による運営
支援の方向性を決定



病院診療体制の強化支援

医師の確保(平成30年度)
・外科医1名
・整形外科医1名
増員への支援



- ①地域医療体制強化
- ②地域包括ケアシステム
 - ・糖尿病対策
 - ・認知症対策
 - ・予防医療対策
 - ・在宅医療対策における自治体との連携強化

○実施方法

人件費(医師1名分)年額1,500万円のうち1/3を事業者負担とし、残り2/3の1,000万円を関係3市で患者数割合(常総市74%, 坂東市18%, つくばみらい市8%)により補助を行う。

保健推進課 予算書P94 金額 270千円

目的

- ・風しん予防接種の必要性を認識し、接種率を向上させる
- ・風しんの流行を防ぎ、妊婦及び胎児への感染を予防する

内容**風しんウイルス抗体検査の費用助成**

医師会等と集合契約を行い、**風しんウイルス抗体検査を無料**で実施する。
検査の結果、抗体が低い市民に対し、風しんの定期接種を実施する。

○対象：39～56歳（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）の男性

※昭和54年4月1日以前に出生した男性は、風しん予防接種を定期接種として実施する機会がなかったため、感染する恐れが高い。

○効果：検査の結果、抗体が低かった男性が風しん予防接種を受けることで、以下の効果が期待できる。

風しん流行の抑制 → 妊婦の感染予防 → 胎児の先天性風しん症候群を防止

※先天性風しん症候群とは・・・妊娠初期女性の風しん罹患から胎児に感染。出生児に先天性心疾患・難聴・白内障等を引き起こす恐れがある。

都市計画課 予算書P130 金額 10,400千円

目的

平成31年に開催される茨城国体に向けて、子どもからお年寄り、障がいをもった方々まで、安心して利用できるようバリアフリー化の整備を行う。

内容

バリアフリー整備に当たっては、移動等円滑化基準を基本とした整備・改善はもとより、関連するガイドラインや利用者からの提案事項などを踏まえた、質の高いバリアフリー化を目指す。

【工事内容】

- 玄関前スロープ改修工事
- 副体育館前スロープ改修工事

10款3項1目3事業

夜間中学準備経費

新規・拡充

学校教育課 予算書P152 金額 200千円

目的

夜間中学の開設をするための調査及び研究を行う(開設予定校:水海道中学校)

内容

- 夜間中学における教育課程の編成のための調査・研究
- 先進校視察を通じて、夜間学級の教育の成果を調査し、計画の立案をする
- 近隣市町村との協定等の検討に向けた諸準備

【夜間中学とは】

学齢期を経過したものであって、小中学校等における就学の機会が提供されなかったものに、義務教育の機会を提供することを目的として設置される中学校

(義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律より)

【対象者】

- ・義務教育の未終了者
- ・不登校等による形式的義務教育終了者
- ・外国人居住者のうち、生まれた国では十分な教育が受けられなかった者

生涯学習課 予算書P160 金額 3,174千円

目的

全ての児童が、放課後を安心安全に過ごせるように「常総市放課後子ども総合プラン」に基づいて実施している事業である。

学校・家庭・地域が連携し、地域の実情に応じて学習・体験・交流の機会を提供することで、コミュニケーション能力を育むほか、地域の人材育成も図れる。

内容

現在、市内小学校12校➡13校 ※水海道小学校開設予定

- ・読書や宿題・予習復習の学習活動
- ・スポーツや文化芸術活動などの体験活動
- ・地域の大人や幅広い年代の児童との交流活動
- ・昔ながらの遊び、地域の特色を生かした取り組み等

各教室ごとに配置されるコーディネーターやスタッフが、地域の特性を活かした活動計画を立案、実施するものであり、年120回実施している。主な経費・・・指導者等への謝礼

債務負担行為 包括施設管理業務導入事業

新規・拡充

行政経営課 P190 691,600千円(限度額)

目的

公民連携による

- ・公共施設利用者に対する安全安心の確保
- ・事務負担の大幅削減による効率化・人件費減
⇒公共施設マネジメントの第一歩となる

内容

公共施設を安全に使い続けるためには、建物の点検・検査・清掃などのメンテナンスが必要である。

従来は担当部署や建物ごとに発注されていたが、「包括施設管理業務委託」では、施設維持管理業務を建物メンテナンスについての技術的なノウハウ・専門知識を有する民間事業者へ総合的に束ねて発注し、行政と民間が連携することによって、施設の安全性の確保や保守管理水準の適正化、業務の効率化などの多くのメリットを生み出すことになる。

16課・84施設・253業務に分かれていた業務をまとめる。

業務期間：2020年度～2024年度(2019年度契約予定)

産業拠点整備課 予算書P129 金額 8,644千円

目的

本業務は常総市道の駅基本計画をはじめとするこれまでの検討内容について、施設の管理や運営といった視点から検証を加えるとともに、将来、道の駅の運営に密接にかかわる農業者や商工団体等との連携構築を目的として実施する。なお、これらの検証で得られた結果を基に、今年度後期に指定管理候補者の募集を行う予定である。

内容

2022年度末の開業を目標に、今年度は管理運営計画を策定し、それを基に運営を担う指定管理候補者を選定する予定である。主な実施項目は下記のとおり。

- (1)管理運営検討 ⇒ 適正な管理運営体制の構築を図るため、マーケティング(商圈分析)の観点から各施設規模の精査を行うとともに、商品供給体制等の連携方策検討のため、地域の状況調査を行う。また民間事業者の意向確認のため、他の道の駅の運営事業者等に対するヒアリング等もあわせて実施することで条件整理を行い、収支計画を含む管理運営計画を策定する。
- (2)指定管理候補者⇒ 上記情報を基に指定管理候補者募集に向けた募集要項案(指定管理料及び施設使用料の算定含む)を策定する。
募集要項検討

8款3項1目01事業

第70回利根川治水同盟治水記念大会経費

新規・拡充

道路維持課 予算書P126 金額 2,000千円

目的

利根川流域1都5県の106自治体で構成する利根川治水同盟では、毎年利根川水系各事業を推進するため各地で治水大会を開催。同大会では治水利水事業の早期実現に向けた促進要望を決議し政府関係機関に要望活動を実施しており、第70回記念大会となる平成31年度は常総市で行われる。

内容

開催日時	2019年8月上旬
開催場所	常総市地域交流センター
参加人員	約1,000名(1都5県河川業務担当者, 各都県市町村長, 各河川改修期成同盟会, 各土地改良区ほか)
大会内容	功労者表彰, 講演, 意見発表(常総市長), 大会宣言, 大会決議ほか
来賓	1都5県選出国會議員・県議會議員ほか
主催	利根川治水同盟 第70回利根川治水同盟治水記念大会実行委員会(茨城県・常総市)
後援	国土交通省, 東京都, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県

防災危機管理課 予算書P134 金額 2,503千円

目的

女性消防の消防技術向上と士気の高揚を図り、地域における消防活動の充実に寄与する。

内容

第24回全国女性消防操法大会

日時 2019年11月13日(水)
会場 神奈川県横浜市
「横浜赤レンガ倉庫イベント広場」
操法種別 軽可搬ポンプ操法
出場隊 47都道府県 各1隊

平成25年10月 第21回全国女性消防操法大会に出場

平成27年10月 第22回全国女性消防操法大会出場に向け
訓練をするも、関東・東北豪雨の影響により棄権



9款1項3目01事業

消防団詰所建設事業

新規・拡充

防災危機管理課 予算書P135 金額 29,479千円

目的

消防団詰所は団員が活動するための拠点であり、老朽化が著しい詰所を建て替えることにより環境整備の充実を図る。

内容

消防団石下支団第5分団第3部詰所建て替え

管轄地域

崎房, 孫兵工新田, 左平太新田

費用内訳

工事費29,000千円・・・建設及び既存施設解体

工事監理業務委託400千円

各種検査手数料等79千円



防災危機管理課 予算書P136 金額 2,418千円

目的

消防団の士気を鼓舞し、作業能力の向上を図り水防体制の整備に資するとともに、一般住民の水防に対する協力と理解を深めることを目的とする。

内容

第60回鬼怒・小貝水防連合体水防訓練

日時 2019年7月上旬予定
 会場 常総市三坂町
 実施主体 鬼怒・小貝水防連合体
 (常総市・つくば市・八千代町・つくばみらい市・下妻市)
 指導機関 土浦土木事務所, 常総工事事務所
 協力機関 下館河川事務所
 消防(茨城西南広域・つくば・常総広域)
 警察(常総・つくば中央・つくば北・下妻)

※4市1町の輪番制で訓練を実施。
 前回実施:平成26年鬼怒川左岸 石下橋下流付近。

費用内訳

○訓練費用弁償	844千円
○会場除草作業	562千円
○会場設営作業	600千円
○その他事務費	412千円

スポーツ振興課 予算書P173 金額 204,800千円

目的

防災先進都市を目指し、避難所として指定している石下総合体育館に空調設備を設置し、避難所環境の充実を図るとともに、普段の利用に際し、快適なスポーツ環境の提供を実現する。

内容

災害時に、多くの被災者を収容する石下総合体育館における避難者の健康管理を考慮し、避難環境の整備・充実のため、空調設備(エアコン)の設置工事を実施する。

○施設内設置場所

- ・メインアリーナ
- ・サブアリーナ
- ・柔道場(福祉避難エリア)
- ・剣道場(福祉避難エリア)
- ・トレーニングルーム



水道課 予算書P334 金額 11,300千円

目的

地震などの自然災害時においても、重要施設等への給水が確保できるよう、耐震性の高い配水管を布設する計画を策定するものである。

内容

- 給水優先度の高い医療施設や避難所等の重要給水拠点施設への安全で安定した水道水の供給ができるよう配水ルートを選定。
- 法定耐用年数(40年)を経過し、漏水・濁水・出水不良等が頻繁に起きている管路を計画的に更新を進めるとともに耐震化を図る。
- 現在過大な配水管口径の管路を洗い出し、適正な配水量による安定供給を図る。

2款1項14目05事業

わくわく常総生活実現事業経費

新規・拡充

商工観光課 予算書P54 金額 1,616千円

目的

東京圏内から常総市への新たな人の流れを創り、就業者の創出及び定住を促進する。

※東京圏→東京都, 埼玉県, 千葉県及び神奈川県

内容

○東京圏内から、移住+就業をされた方へ移住支援金を支給。

財源:国1/2, 県1/4, 市1/4

○県が開設する求人サイトでマッチングを行い、就業を支援する。

*条件

東京圏に5年以上在住し、就業5年以上、市内に定住5年以上の意思を有するもの
申請時に、マッチングサイトの企業に3ヵ月以上在職、市内3ヵ月以上1年以内在住

※違反する場合は、返還

移住者想定

世帯 1件

1,000千円

単身者1件

600千円

事務費

16千円

都市計画課 予算書P127 金額 2,303千円

目的

石下駅周辺における利便性の確保や、東部拠点地区における未利用地の利活用が課題となっており、駅周辺や公共施設が集積する区域での拠点機能の充実や一体性の創出を図ることが必要となっている。

今後のまちづくりの方向性を明確にするため、駅前広場・庁舎跡地・未利用地を含み、地区全体の将来像と整備内容を検討する。

内容

石下駅周辺地区は、県事業である石下駅中沼線整備事業と歩調を併せ計画を推進していく。東部拠点地区と共に、拠点形成についての市民意識の醸成や民間事業者の参画を促進するため、基礎情報の把握から将来ビジョン案の検討を進める。

【将来ビジョン案の策定】

- 基礎情報の把握
- 民間事業者・市内団体等へのヒアリング
- 将来ビジョン案の検討
- ワーキング支援

8款5項1目01事業

富士見団地外装更新工事

新規・拡充

都市計画課 予算書P132 金額 38,056千円

目的

市営住宅長寿命化計画に従い、計画的な改修及び用途廃止・集約を進めて、全市営住宅(全10団地・261戸, H31年4月時点)を管理する。

市内の低所得者及び住宅困窮者へ、低廉な家賃の住宅を供給する。

内容

昭和50・51年に設置された富士見団地(4棟27戸)のうち、耐火構造3階建て(1棟18戸, S50年築)の外壁及び屋上防水, サッシ改修を実施する。耐震診断(H25年度実施)により、建屋の安全性が確保されていることから、劣化した外装の更新工事により長寿命化を図る。

【今後の市営住宅の改修予定】

《2020年度》

○富士見団地の室内改修(耐火構造3階建)

《2021年度以降》

○他、住宅の外壁及び屋上防水の改修等

○老朽化し耐用年数の過ぎた住宅の用途廃止・集約

2款4項2目01事業
2款4項3目01事業

市議会議員選挙費
参議院議員選挙費

新規・**拡充**

総務課	予算書P60	金額	37,674千円
	P61	金額	32,986千円

目的

・有権者の利便性 ・投票率の向上 ・投票機会の充実と拡大

内容

選挙は、有権者が政治に参加する最も重要かつ基本的な機会であり、積極的な投票参加は、民主政治の健全な発展のために欠かすことのできないものである。選挙事務の管理執行を適正に行い公平、公正な選挙の実現に努めるとともに、有権者が投票しやすい環境の整備や政治意識の向上を図り、有権者の積極的な投票行動を促進し、投票率の向上に繋げる。

○現状

- ・投票率の低下
- ・期日前投票所は旧市町村単位に各1箇所（鬼怒川東地区のみ）
- 【水海道地区】 本庁舎
- 【石下地区】 石下支所

市議会

- ・投票日 2019年4月21日
- ・期日前投票期間 2019年4月15日～20日

○成果

- ・市全体での均衡がとれた期日前投票所の設置（鬼怒川西地区）
- ・市民に周知されており、好アクセス、駐車場完備
- 【水海道地区】 カスミきぬの里店
- 【石下地区】 ホームジョイ本田 石下店

参議院

- ・投票日 2019年7月21日（予定）
- ・期日前投票期間 2019年7月5日～20日（予定）

3款2項3目02事業

第二保育所耐震診断業務委託料

新規・**拡充**

こども課 予算書P86 金額 4,862千円

目的

- ・安心・安全な保育を行うためには、耐震診断が必要である。
- ・施設の耐震性の有無を確認し、その結果により、今後の水海道第二保育所の方向性を検討するため。

内容

○保育施設耐震診断調査委託料

水海道第二保育所の耐震診断調査を行う。



定員

建築年月日

経過年数

建物面積

60

昭和44年11月13日

49年

779.49m²

農政課 予算書P112 金額 18,000千円

目的

あすなろの里は、建築から40年が経過し、各施設の老朽化が著しい。また、福祉避難所として指定され、災害時の避難拠点となることから、全施設の耐震診断を行い、その成果に応じた施設の修繕や運営計画により、施設の維持・運営を行う。

内容

昭和56年6月1日以前に建築され、旧耐震基準(震度5程度で倒壊しない)が適用されている宿泊棟、食堂棟、研修棟、作業棟、事務所棟について新耐震基準(震度6強から7の地震で倒壊しない)による診断を行うことで施設の安全性を確保する。

6款1項8目01事業

石下地区地籍図データ作成業務委託料

新規・拡充

目的

農政課 予算書P113 金額 5,500千円

- ・痛みが激しい紙媒体のデータを早急にシステム化し、成果品質を保つ。
- ・市民サービスの向上と業務の効率化を推進する。

内容

【現状】

石下地区の地籍調査は完了しているが、地籍調査成果のシステム化がされていない。
※水海道地区はシステム化済み

【システム化の効果】

- ①地籍図の劣化や紛失の恐れが無くなる。
- ②成果の申請者に対する情報提供までの所要時間が大幅な短縮される。 ※30分→5分
- ③業者等とのデータのやり取りが可能となり、災害(地震・水害等)復旧の迅速化が図れる。

スポーツ振興課 予算書P172 金額 62,469千円

目的

市民協働により国体を大いに盛り上げ、全国から来場する選手、競技関係者及び応援の方々をおもてなしの心で温かく迎え、再び常総市を訪れたいと思われるよう記憶に残る大会にする。

内容

○いきいき茨城ゆめ国体ハンドボール競技開催日程

2019年10月3日(木)～7日(月)

○競技会場及び種目

- ・競技会場 水海道総合体育館
県立水海道第二高等学校体育館
- ・競技種目 ハンドボール競技 少年男女の部

○推進事業

- ・炬火イベントの開催(常総きぬ川花火大会事前イベント内で実施)
- ・花いっぱい運動(競技会場及び周辺地域並びに市内主要施設への装飾・市内各自治区への花の種配布)
- ・クリーンアップ運動(国体開催PRを兼ね市内一斉清掃にて実施)
- ・おもてなし・ふるまい料理の提供(大会期間中ボランティア団体の協力により地元産の食材を使用し実施)
- ・学校応援・市民応援の実施(バスによる児童生徒の送迎。手作り応援グッズの作成)
- ・開催期間中の係員としての職員派遣(167人予定)



豊岡学校給食センター 予算書P175 金額 20,000千円

目的

安全な洗浄作業を維持継続する為に、長期給食提供の無い夏休み中に食缶洗浄機の撤去並びに更新を行う。

内容

現在使用している食缶洗浄機が設置後21年間使用していることから、経年劣化により修理箇所が増加しているほか、高温洗浄用水槽も金属疲労による亀裂が生じてきているため、修繕が難しい状態となっている。

また、洗浄用水槽は本体と一体式の為、他の洗浄用水槽も、金属疲労による亀裂が生じる可能性が高く、製造メーカーでも修繕できないことから、継続して安全に洗浄作業ができず、漏水による火傷の可能性もある為、更新するものである。

下水道課 予算書P280	金額	74,480千円
P295	金額	31,610千円

目的

下水道事業は戦略的な観点からマネジメントをする必要があり、下水道施設全体を一体的に捉えた計画を策定し、持続的な機能の確保及びライフサイクルコストの低減を図らなければならない。

現在老朽化した水海道浄化センター及び内守谷浄化センター、大生郷終末処理場の機械・電気設備等の更新時期を向かえており、安定的な市民サービスの提供を持続させるにはストックマネジメントの計画策定が必須である。

内容

- ・施設の情報収集・整理及び電子データ化
- ・リスクの評価(リスクの特定, 被害規模の検討, 発生確率の検討)
- ・施設管理の目標設定
- ・長期的な改築事業のシナリオ設定(管理方法の選定, 改築条件の設定、最適な改築の設定)
- ・点検・調査計画の策定(環境区分の設定, 点検・調査頻度の検討, 対象施設の検討, 実施時期の設定, 点検・調査方法の検討, 概算費用の算定, 点検・調査計画のまとめ)